

3・11東日本大震災。  
 巨大地震、大津波、そして原  
 発事故が重なった未曾有の大災  
 害となりました。  
 これまでに蓄積された経験、  
 知識、現場感覚を生かしつつ、  
 被災地に寄り添った政策展開を  
 図りながら、復興を渾身で支え  
 て参ります。  
 復興の達成まで最前線に立ち  
 続ける。それが、私の使命です。

参考資料：配布出来ません

野田村の被災状況の視察（平成 23.11.5）

# 時代の変化に即した5つの政策展開

## 社会保障制度と税の一体改革・財政再建の推進

時代の変化を見据えた、信頼される年金、医療、介護制度を構築します。歳出の徹底的な見直し、税制改正などにより、必要な財源を確保します。あわせて着実に国の財政再建を進めます。税の改革は、景気の動向を見極めつつ、低所得者、被災地には十分な配慮を行います。国会議員定数は必ず削減します。



衆議院予算委員会（平成 23.7.6）

## 後継者が育つ農林水産業の確立

意欲ある担い手支援を軸とした政策展開により、後継者が育つ農林水産業、安心して住める農山漁村を実現します。戸別所得補償制度は維持発展させます。農林水産業の衰退につながる TPP は、断固阻止します。



和牛の繁殖農家にて・奥州市（平成 25.3.20）

## 地域経済の柱である産業の活性化

中小企業、地場産業の資金調達を円滑化します。中心市街地、商店街を再生し、産業と地域経済を活性化します。地方の魅力を増し、人口の偏在や所得などの地域間格差を是正します。リアアコライダーは、岩手に誘致します。



地元工場の視察（平成 25.5.13）

## 次世代型エネルギー戦略の推進

再生可能エネルギーの低コスト化、普及を推進します。技術の粋を結集し、世界最先端の、蓄電技術開発、エネルギー利用効率の高度化、化石燃料環境対策を実現します。原発の再稼働は徹底した安全性が最優先です。



太陽光パネルを前に・府中市（平成 24.6.7）

## 自治体財政力の強化と自立促進

税源移譲、地方交付税交付金制度の充実により、地方財源を強化し、自治体間の財政力の格差拡大を是正します。復興特例として導入した国と自治体間の諸手続きの廃止、簡素化を一般化し、地方の自立を促進します。



衆議院予算委員会（平成 23.7.6）

## 平野たつおプロフィール

生年月日／昭和29年5月2日 岩手県北上市生まれ



役職歴

- 内閣… ●復興大臣 ●防災担当大臣 ●東日本大震災復興対策担当大臣
- 内閣府副大臣（国家戦略等担当）
- 国会… ●予算委員長 ●農林水産委員長

昭和52年3月  
 昭和52年  
 昭和55年  
 平成 6年

東京大学農学部農業工学科卒業  
 農林省（現農林水産省）入省  
 アイオワ州立大学院留学（MS）  
 農林水産省、直轄土地改良事業所勤務等を経て  
 岩手県農地建設課長

平成12年  
 平成13年4月  
 平成13年7月

農林水産省農村振興局設計課技術調査官  
 在職中 東京大学農学部非常勤講師  
 岩手大学農学部大学院非常勤講師を歴任  
 農林水産省退職  
 参議院議員選挙初当選 現在2期目